
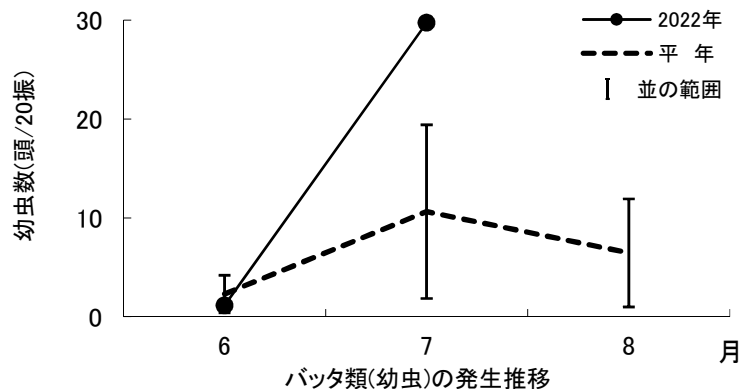


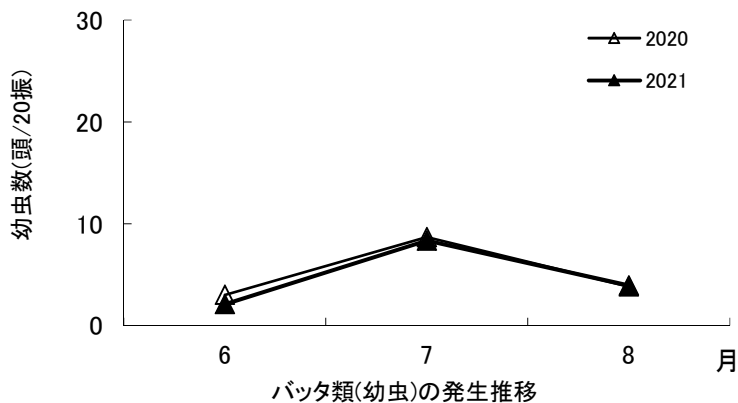
作物	さとうきび	地域	八重山群島
病害虫名	① バッタ類		 <p>ヒゲマダライナゴ</p>
調査結果	7 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報	7 月からの増減傾向	↓	
	8 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↓)	

調査結果

今期と平年の推移



過去2年の推移




- ・発生ほ場率：100% (平年値：85.4%)
- ・発生種：台湾ハネナガイナゴ、ヒゲマダライナゴ

防除のポイント

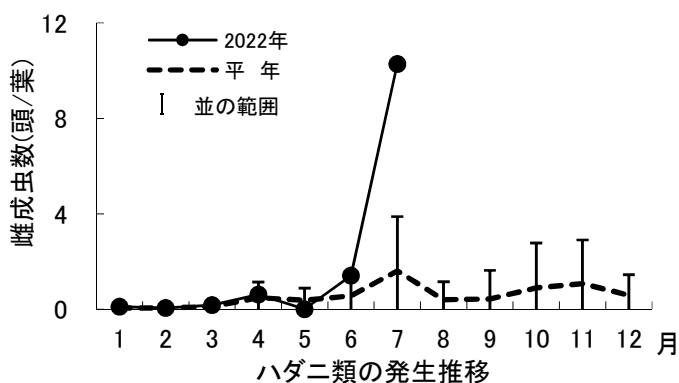
- ・発生源となるほ場及び周辺の除草を徹底する。
- ・成虫防除を実施する場合には、活動の鈍い早朝に一斉防除を行うと効果的である。



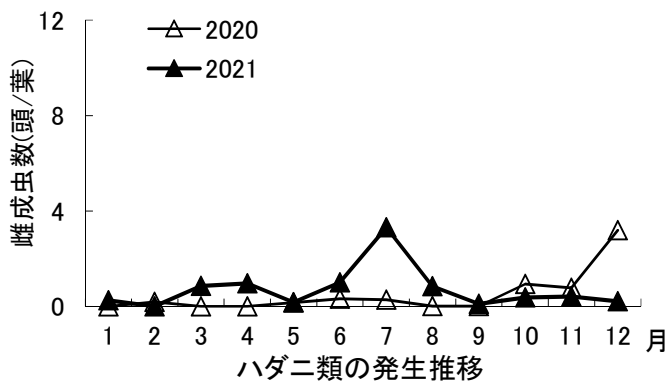
作物	マンゴー	地域	八重山群島
病害虫名	① ハダニ類		
調査結果	7 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報	7 月からの増減傾向	↓	
	8 月の発生量 (平年比)	やや多	
予報の根拠	平年の発生量の推移 (↓)		

調査結果

今期と平年の推移



過去 2 年間の推移



- ・ 発生施設率 : 75.0% (平年値 : 34.9%)
- ・ 一部ほ場で発生が見られた

防除のポイント


- ・ 収穫終了後の防除を徹底する。
- ・ 薬剤抵抗性を発達させやすいので、同系統薬剤の連用を避ける。



ハダニの寄生による葉のかすれ症状

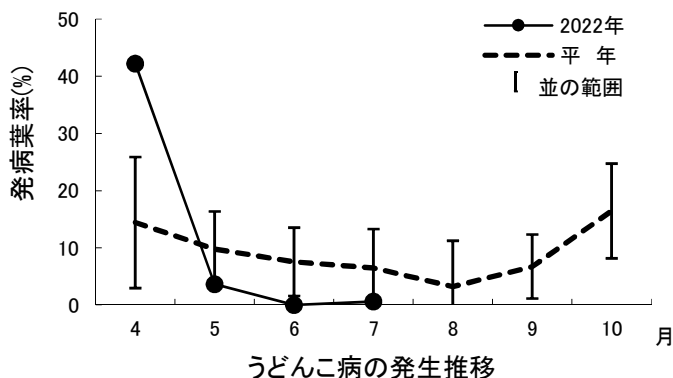


マンゴーツメハダニ

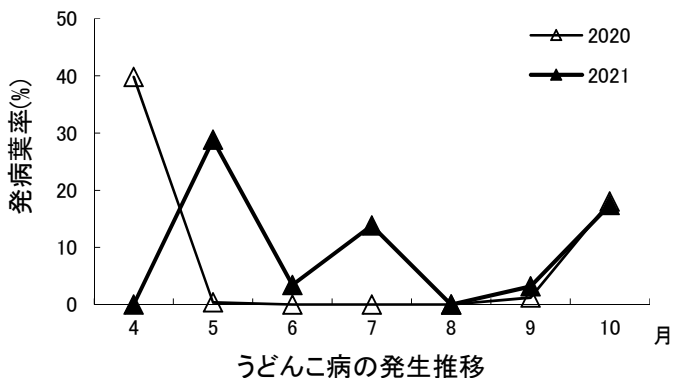
作物	オクラ	地域	八重山群島
病害虫名	① うどんこ病		
調査結果	7 月の発生量 (平年比)	並	
予報	7 月からの増減傾向	↓	
	8 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↓)	

調査結果

今期と平年の推移




過去2年の推移



発生ほ場率：20.0% (平年値：44.8%)

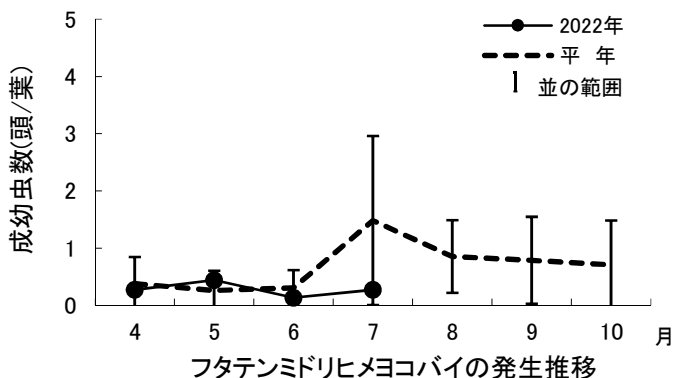
防除のポイント

- ・ 下位の罹病株や残葉は速やかに除去し、風通しを良くする。
- ・ 窒素過多にならないようにする。
- ・ 草勢を維持し、適切な施肥管理を行う。

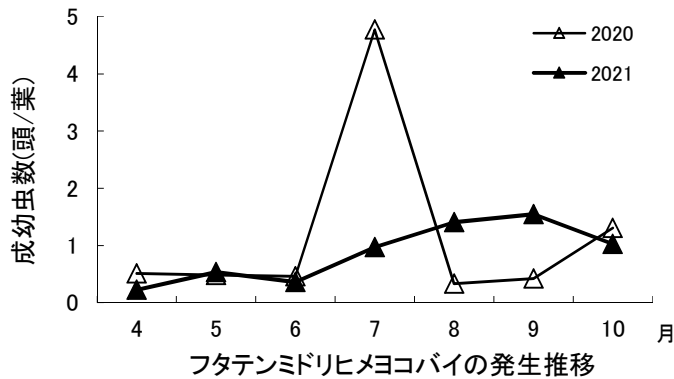
作物	オクラ	地域	八重山群島
病害虫名	② フタテンミドリヒメヨコバイ		 <p>成虫</p>
調査結果	7 月の発生量 (平年比)	並	
予報	7 月からの増減傾向	↘	
	8 月の発生量 (平年比)	並	
予報の根拠		平年の発生量の推移 (↘)	

調査結果

今期と平年の推移



過去2年の推移



発生ほ場率 : 60.0% (平年値 : 71.4%)

防除のポイント

- ・多発すると被害葉は黄変萎縮するので、葉裏を観察し、早期発見・防除に努める。

